

親子聖書日課

NO.1885 2024.11/10-16

名前

[日]「離反する者」とは、自分の殻の中に閉じこもり、他者のことを考えない人です。「自分の欲望のみを追求する」ので、争いや戦争を起こします。人は神との交わりの中で生きるように造られましたから、主を受け入れ、交わりを回復しましょう。

[月]苦難の中で一番辛いことは、愛されず、見捨てられた寂しさです。主の愛を先に知った私達はその人の隣人になって、「主はあなたを愛し、必要としています」と証することによって、「主に貸し」を作ることです。天で受ける報いは大きいです。

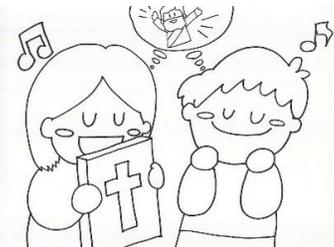
[火]主に望みをおけば、主は救って下さいますが、それは農夫のように働いて待ち望むことです。農夫は寒い冬から耕し、種を蒔き、水を注ぎ、雑草を刈り取るので、収穫を期待できます。主に望みを置くために、一生懸命、信仰生活に励みましょう。

[水]自分のやり方が正しいと思う時、人とぶつかりますが、以外と間違っていることが多いのです。人はうわべで判断しますが、主は人の「心の中を測られ」ます。「自分の目に正しく見える」ことであっても、主の御旨を求めてから行いましょう。

[木]「三つ子の魂、百まで」と言われるように、「初めに教育」することが大切です。ハシの持ち方と同じで、後から直すのは大変です。子供が歩みたい道ではなく、「歩むべき道」に教育するとは、「神に仕え、人に仕える」生き方を教えることです。

[金]悪を行う人に怒りがこみ上げてきます。しかし、彼らのことに「心を燃やしても」心は貧しくなるだけです。主は必ず、その人の行いに報いて下さいますから、「日ごと、主を畏れることに心を燃や」しましょう。その為に、聖書日課で御言葉を頂くことです。

[土]人生には様々な躓きや挫折があるでしょう。しかし、主を信じ、主に従う人は、「七転び八起」です。主は、死に打ち勝つ力がありますから、主を信じる者は、「確かに未来はある」「希望は断たれることはない」のです。主の復活に感謝しましょう。



	聖書	問題	答え
日	箴言 18:1-24	離反する者は何のみを追求する者ですか。	
月	19:1-29	弱者をどうする人は、主に貸す人ですか。	
火	20:1-30	主に何をおけば、主はあなたを救って下さいますか。	
水	21:1-31	主は何を測られますか。	
木	22:1-29	若者を歩むべき道のいつ教育すべきですか。	
金	23:1-35	日ごと、主を畏れることにどうすればよいのですか。	
土	24:1-34	主に従う人は、7度倒れてもどうなりますか。	
		感想と祈りの課題	